

令和4年10月25日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 令和4年10月25日（火）午後2時から午後2時55分
開催場所 美祢市役所3階「委員会室」

出席委員

南 順子	教育長
金子 明美	教育長職務代理者
山田 裕治	委員
山本 亜由美	委員
松本 孝志	委員

5人

出席教育委員会事務局職員

八木下理香子	教育次長
西山 宏史	事務局長兼教育総務課長
渡辺 義征	〃 学校教育課長
千々松雅幸	〃 生涯学習スポーツ推進課長
神田 高宏	〃 文化財保護課長兼世界ジオパーク推進課長
藤本 儀昭	〃 学校教育課主幹
倉増 裕	〃 教育総務課総務班長

7人

（午後2時）

開 会

教育次長 八木下 理香子

こんにちは。

少し早いですけれどもおそろいですので、ただいまより令和4年10月の定例教育委員会会議を開催いたします。

これから進行は教育長よろしく願いいたします。

教育長挨拶

教育長 南 順子

改めまして、みなさんこんにちは。

街路樹の銀杏や桜、山裾の木々も色づきはじめ秋の深まりを感じておりましたが、昨日からの雨や冷たい風に、一気に冬が訪れたような感じでございます。

本日はご多用の中、10月定例教育委員会会議にご出席くださりましてありがとうございます。

また、10月11日には、岩国市で開催されました県市教育委員会協議会研修会へのご参加、大変お疲れ様でした。

小中一貫教育の素晴らしい施設の見学や実践発表を聞き、感動に浸っていた後「来年度は美祢市が引き受けです」との言葉に、思わず教育委員さんと顔を見合わせてしまいました。

後ほど、教育総務課から説明をいたしますが、すぐに事務局と連絡を取り、来年度の期日と会場はおさえました。11月の定例教育委員会会議では、内容等の概略についても提案出来ればと考えていますので、よろしくお願いたします。

また、金子教育委員と山田教育委員には、18日、厚保小学校の学校訪問をしていただきありがとうございました。

世界大会出場激励会への出席のため、途中退席をして申し訳ございません。

それでは、早速、本日の会議を進めて参りたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

署名委員の指名

教育長 南 順子

それでは早速本日の会議を進めてまいりたいと思いますので、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

それでは着座にて進めさせていただきます。

初めに署名委員の指名をさせていただきます。

本会議につきましては、金子委員と松本委員をお願いいたします。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

<両名了承>

教育長 南 順子

どうぞよろしくお願いいたします。

前回会議録の承認

前回会議録の承認につきましては、山田委員と松本委員をお願いをしてよろしいでしょうか。

<両名承認>

教育長 南 順子

ありがとうございます。

ではどうぞよろしく願いいたします。

冒頭報告

教育長 南 順子

それではお手元の資料、教育長報告1行事関係を御覧になってください。

先月の会議で報告させていただきましたように、引き続き、9月から10月にかけて、学校訪問をさせていただいております。

9月27日伊佐小学校、綾木小学校、9月30日淳美小学校、10月3日秋芳中学校、豊田前小学校、10月5日美東中学校、10月7日厚保中学校、10月18日厚保小学校でございます。

現在、美祢市の小中学校は、中学校区ごとに小中一貫教育を行っています。

美東中校区は、昨年度からの取り組みで、管理職や教職員で学期ごとに反省を行い、改善をしながら子ども達にとってよりよい内容となるよう実践を進めておられました。

ちょうど中学校の国語の刀祢先生が小学校5年生に国語の授業をされているのを見せていただきましたが、子ども達の興味関心を引く様々な工夫をされていてとてもよかったですし、子ども達も意欲的に学習に取り組んでいました。

やはり小中一貫教育は、岩国市の東小中学校のように校長同士がまずしっかり連携をし、リーダーシップを発揮すること、小中の教職員同士の連携協力が子ども達にとっての魅力ある教育実践へつながってくることを強く感じております。

是非これからも魅力あるカリキュラム作成のためのマネジメント能力の育成も大切だと思っております。

それから10月7日（金）厚保中学校の訪問後、旧川東小学校にある「心の広場」を、同行しました中村指導主事のおかげで訪問することができました。

美祢市教育支援室「心の広場」は様々な理由で長期にわたり学校に行かない、あるいは行きたくても行かれない児童生徒のために開設され、学校復帰のための一歩が踏み出せるように自立の支援を行っています。

通室は、毎週月曜日から金曜日まで、時間は9時～12時までの午前中3時間程度で学習をしたり、いろいろな活動をしたり教育相談等も行っております。

令和4年度は小学生2名、中学生4名が通室しています。

指導者は2名の教員や指導主事、それにALTも一緒に活動に関わってくれています。

訪問した時は、中学生1名が一生懸命数学の勉強をしていまして、先生が色々指導されながら学習に取り組んでいました。

学校訪問は、明日10月26日の秋芳桂花小学校で終わりでございます。

明日の訪問は、市教委の学校訪問でございますので松本委員、山本委員にも出席をお願いしております。どうぞ、よろしく願いいたします。

続きまして、学校訪問以外の行事について、説明いたします。

9月30日金曜日に市長、副議長、副市長、金子教育長職務代理にもご出席をいただき、美祢市教育功労者表彰式を行いました。

受賞者は、学校歯科医の来島孝晴様、綾木安全・安心見守り隊代表の山中日出男様、美祢市スポーツ推進委員を20年以上にわたり務められました河村修司様、当日は欠席でございましたが同じく美祢市スポーツ推進委員を30年以上にわたり努められました藤原幸男様の4名でございました。

同日、全国大会出場報告会として、8月に開催されました全日本少年軟式野球クラブ選抜大会びわこカップに出場し、2回戦まで進出した山口ミラクルクラブ所属の伊佐中・大嶺中3年の森岡君と阿部君、8月に開催されたビーチバレージャパン女子ジュニア選手権で2回戦進出を果たし、9月の国民体育大会ビーチバレーボール大会では4位入賞という輝かしい成績を収めた美祢ヤングバレーボールクラブ所属の本田望桜、本田舞桜、二人は高校生の双子の姉妹でいらっしゃいますが、その活躍の報告会が行われました。

10月4日の第2回美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会は、主に、11月5、6日に開催されます生涯学習フェスタについての話し合いを行い、生涯学習のテーマ等についても協議いたしました。

美祢市図書館あり方検討委員会や於福中学校統合協議会、14日の社会教育委員会議については後ほど協議報告で担当の課から報告することと思います。

10月7日公設塾minetoの第2四半期の報告会が行われました。

「子どもたちの好奇心を引き出し挑戦する力を育てる」をコンセプトとし、昨年10月にスタートした公設塾minetoは、自ら考え未来を生き抜く力をもってほしいという思いと共に、自分が育った美祢の魅力をとくさん知って大人になってほしい。そして、感受性豊かな中学生の時期に地域と深く関わり、自己との新たな出会いを通して、自分の未来を豊かに描いてほしいというスタッフの強い思いに支えられ「好奇心のトビラ・挑戦のトビラ・知のトビラ」を通じて、子ども達の個性と自立を育てております。

特に今年度は、地域に根付いた、必要とされる基盤づくりを年間の方針として、地域の関係づくりや生徒のアプローチ層拡大を目指し活動に取り組んでいます。

9月30日現在、塾生58人、学校別では、大嶺、伊佐、厚保、美東の4校から通塾しています。

3者面談による保護者のアンケート結果からも「子どもが積極的になった」、「いろいろなことに興味を持って取り組むようになった」「子どもが地域と関

わるようになった」と、minetoに参加している子ども達の変容を喜んでいる様子が伺われます。

報告を聞いて、私自身感動をしたのが通塾生一人一人の入塾時と現在の変容がしっかりと見取られていること、また、変容のきっかけとなった要因についても分析されていること、これは本当に凄いなと思いました。

3名という少ないスタッフにもかかわらず、本当によく頑張ってくださいていることに感謝感謝です。

また、minetoについて興味深かったのは、中堅教諭等資質向上研修の研修先として、大田小学校の磯部先生を受け入れられたことです。

先生の感想を読ませていただきますが、「minetoは、美祢市の子ども達にとって必要な居場所であるということ・・・生徒さんがのびのびと活動されている様子を見てそう感じました。イベントの前日や当日の行動や言葉には、自分達でやってみたいという気持ちを感じましたし、『主語を拡げる』という言葉のとおり、自分から対象に関わっていく姿が多く見られ、「名乗りもしない私も自然と受け入れていただいたような気がします。今までminetoの皆さんをICT支援員として見ていましたが、『地域が好きな人を育む』仲間だと思うようになりました」との感想を述べていらっしゃいます。

もう一件、minetoに関して、是非お伝えしたいことがあります。先月の会議でも少しお話ししましたが、「学校魅力化フォーラム」のことです。全国的にも新しい教育の形ということで大きな反響がありました。

スマホや携帯で検索すると動画配信されます。お忙しいとは思いますが、いつでも、どこでも見るができますので、是非一度教育委員の皆様には御覧になっていただければと思いますので、ご紹介をします。

続きまして、10月18日には、自転車競技世界大会出場激励会がありました。山口新聞に大々的に報道されておりますけれど美祢市伊佐町の自転車競技選手、大谷春樹さんがオーストラリアのブリスベンで11月5日から6日に開かれる知的障害者の国際大会に出場するというので激励会を行いました。

「金メダルを目指す」ということで本人は大変頑張ってもらっていますし、お父さんが監督として随時付き添っておられます。

篠田市長のコメントにもありますように、怪我がないように力いっぱいがんばってほしいものです。

10月23日に素晴らしいお天気に恵まれ銅山まつりが開催されました。

古代製錬復元実験や、鑄造体験、竹細工、銅山探検など行われました。今年度は木簡体験など、様々な催しがあり、美東中学校の1年生が体験活動、2年生がガイド等の説明をしていました。

鑄造体験ができるのは日本でもここだけということで、素晴らしさをもっと地域の方に知ってもらっていいのではないかとということ、これから美東中だけでなくいろいろな学校の生徒の皆さん・児童の皆さんに参加していただき一人でも多くの方にこの銅山まつりに参加をお願いできたらと考えております。

教育長 南 順子

何か御質問等、また事務局のほうでこれが抜けてたということがございましたら、よろしくをお願いします。

よろしいでしょうか。

すみません。

続きまして、その他ですが、お知らせがあります。

御覧になられた方もいらっしゃるかもしれませんが「夢みる小学校」という映画ですが、「人が育つ、人が輝く、教育の美祢」と申しますが、まさに「子どもが育つ、子どもが輝く、教育本来の姿」がここに 있습니다。10月30日に菊川でも上映されます。

八木下次長が観てくれて、大変良いので是非という事で私も観させてもらいましたが、美祢は「子供が育つ、子供が輝く教育の美祢」とありますけれども、本当にこの映画の中の子供たちが主体的に育ちそして子供が輝き、本当に教育の姿のあるべきものがここから伺えましたので、もしよろしかったらですね、ちょっと会場が遠くございますけれども、ぜひ、観ていただけたらというふうに思っております。

ただ今、教育委員会の方としまして、職員研修として、今学校教育課のほうを中心となって、いろいろ骨折ってくれておりますけれども1月6日に、市民館のほうで上映をする予定でございます。もしそのときに御都合がつけば、ぜひ、御参加をいただけたらというふうに思っております。

映画の御案内でございます。

はい、ほかにその他のことで、議題がございましたら。

よろしゅうございますでしょうか

議題及び議事

教育長 南 順子

それでは5番目の議案のほうに参ります。

今から議案の審議に入りたいと思います。

まず議案第56号美祢市立小中学校管理規則の一部改正について、学校教育課のほうから説明をお願いいたします。はい、渡辺課長。

学校教育課長 渡辺 義征

議案第56号、美祢市立小中学校管理規則の一部改正についてでございます。議案書の1ページ、資料も1ページになります。

美祢市立小中学校管理規則の一部の改正についてでございます。

令和3年12月の美祢市立中学校設置条例の一部改正に伴いまして、令和5年4月1日より大嶺中学校と於福中学校の統廃合が決定をしております。

それに伴いまして、小中一貫教育を実施する学校の枠組みを変更するものになります。

於福中学校を無くしまして、於福小学校が、大嶺中学校の校区に入る。

そういう議案になります。

説明は以上です。

教育長 南 順子

では議案第56号について質疑などがあれば承りたいと思います。

よろしいでしょうか、特にないようですので議案第56号の質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。

議案第56号について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

<全員承認>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

続きまして、議案第57号美祢市立小中学校の通学区域に関する規則の一部改正について、学校教育課お願いいたします。

はい、渡辺課長。

学校教育課長 渡辺 義征

はい、続きまして、議案第57号美祢市立小中学校の通学区域に関する規則の一部改正についてでございます。

議案書の2ページ、資料も2ページになります。

議案第56号と同じく、令和3年12月の美祢市立中学校設置条例の一部改正に伴いまして、令和5年4月1日より、大嶺中学校と於福中学校の統廃合が決定をしております。

それに伴いまして令和4年4月1日から於福中学校区の生徒は大嶺中学校と於福中学校の選択を可能とする通学区域へと、規則を一部改正しておりました。

これがさらに、令和5年4月1日の統合に向けて通学区域を於福中学校削除して、大嶺中学校の校区にという形に変更するものでございます。

説明は以上になります。

教育長 南 順子

では議案第57号について質疑などがあれば承りたいと思います。

特にないようですので、議案第57号の質疑は終了させていただきます。
お諮りいたします。
議案第57号について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

<全員承認>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。
以上で本日提出しております議案については審議が終わりました。
御協力ありがとうございました。

協議報告等

教育長 南 順子

それではそれぞれの所管からの報告に移りたいと思います。
初めに教育総務課お願いいたします。

教育総務課長 西山 宏史

教育総務課でございます。
一つ目は、山口県市教育委員会協議会研修会の件でございます。
今年度は、岩国市立東小中学校で開催されまして、教育長・教育委員に、御参加をいただいております。
来年度は、まず、今まで継続的に事務局をされておる、山口市の教育委員会事務局に確認したところ、やはり美祢市が引受けとなるということでございます。
開催時期につきましては毎回、10月の中下旬が慣例であるとのことですので、会場の予約として市民会館の大ホールと大会議室共に一応、念のためという意味ですが、大ホールと、大会議室を、来年度の10月16日、これは月曜日なわけですが、その週の月曜日から金曜日まで今のところ仮押さえをしております。
事務局といたしましてはこのうち月曜日と火曜日、あるいは週末の金曜日は避けたいなっていうところを考慮しまして、現在のところの事務局案は、18日の水曜日の開催でどうでしょうかと考えている状況でございます。
次に、10月4日に開催されました第3回於福中学校統合協議会の件でございます。
事務局からは閉校式の際の出席者について、小学生も参加してもらったかどうかと提案したところ、出席の委員からは於福中の卒業生でもある高

校生にも出席してもらったらどうかといった御提案があったところです。

閉校記念事業の実行委員会で検討されている、閉校記念事業として、スカイランタンそして飲食コーナーの実施を計画していると数井委員から御報告があったところです。

なお、次回の第4回の統合協議会は、令和5年2月8日開催の予定となっております。

以上でございます。

教育長 南 順子

はい、それでは今教育総務課のほうから2件ほど報告がございましたが、御質問御意見等がありましたらお願いいたします。

よろしゅうございますでしょうか。

教育長 南 順子

はい。続きまして、学校教育課からお願いいたします。

渡辺課長。

学校教育課長 渡辺 義征

それでは、学校教育課から御報告をいたします。

最初に、先ほどの二つの議案と関連をして一件御連絡がございます。

先ほど、小中学校の管理規則の一部改正、通学区域の規則の一部改正のほうを御審議いただきましたけれども、もう一点、学校林についても変更をする必要がございます。

ただし、いろいろ学校等とも協議してきましたけれども、現在学校林に関しては、どこの学校も、もう何年来学校の活動として学校林を活用するということが行われておりませんでした。

そういったこともございまして、農林課と今協議中ではございますが、学校林として持っていた山林を市の管理下に戻して、市のほうで管理をしていただくほうが山も荒れずに済むのではないかとということで進めております。

そちらがありますのでそちらのほうで正式に決定をしましたら、議案として提出をさせていただければと思っております。

はい、協議報告事項は、学校教育課、大きく2点ございます。

まず1点目が、令和4年度全国学力学習状況調査の結果についてでございます。

本日配付資料としまして、左上を1点止めをしております、かなりの枚数、23枚ほどあるかと思いますが、そちらの資料を御覧いただけたらと思います。

御覧いただけたらと言いましたけれどもこれを今から全部見ていくのは当

然、時間が非常に限られておりますので全部見るということはありませんけれども以前、概要としてこういう形で集計しておりますというのをお知らせしたと思います。

これを最終的に、各問題について、課題、それから当然よかったところ、それから質問紙に関しても課題よかったところそういったところを分析して、学校の取組方針、それから家庭でこういうことを取り組んでほしいということ、そして教育委員会としてはこういうことを取り組んでいきますという方針、これらをまとめたものでございます。

これについては正式な発表も過ぎて、しっかり分析もさせていただきましたので、市のホームページのほうにも掲載をさせていただきますして、市民の皆様にも見ていただけるような形にしているところでございます。

おおよその正答率っていうのは以前にお示しをしたところでございますが、小学校は国語算数が全国平均県平均をやや下回る、ほぼ同等なんですがやや下回るような状況、理科については全国平均県平均とほぼ同等ですが若干上回る状況、中学校については国語が上回る状況ですが算数と理科に関しては、全国平均県平均を下回っている状況があるということで、それに関して問題ごとの分析を加えております。

全体的には、課題が見られるところもありますけれども、昨年度の状況から見ますと改善傾向にあるというのは確かに見れるのではないかと考えています。

また分析をした結果をしっかり分析してそれに対しての取組をしっかり行うことによって、さらなる学力向上につながっていかれると思っております。

今、各学校のほうで、個別最適な学びを進めていく、その取組の一つとして自由進度学習というのを、実際に授業で取り組んでもらっております。

これらの結果も今回の山口県定着状況確認問題、C B Tで行いましたけどもこれらの結果にもあらわれてくるのではないかなと期待もしておりますし、4月までの間にしっかり取組を進めていくことでさらなる結果につながっていかれると思っております。

続いて、2点目でございます。

公設塾mineto一周年感謝祭についての御説明です。

皆様の机の上に、こういうチラシ、裏表になっておりますのでこちらが表になっているかもしれません。カラー刷りのチラシがあるかと思っております。

片面が美祢市生涯学習フェスタでございまして、片面が、minetoの一周年感謝祭の説明になっております。

生涯学習フェスタが開催をされます、1日目の11月5日土曜日に、minetoの開塾一周年を記念しまして感謝祭を子供たちが企画をして準備をしております。

だいたい1年の間にいろんな取組をしてきたんですけどもそういった取組の成果として、子供たちが発表するようなものが主なものになってきます。先ほどの生涯学習フェスタのオープニングのすぐ後に、ステージのほうでも発表いたしますし、それが終わって昼から公設塾minetoの会場でいろんな子供たちが活動をしている姿を見ていただけるような形になっております。

また当日は、minetoの運営にこれまで、市内のいろんな方々に携わって御支援をいただいております。

そういった方が実際にminetoの場所においても、マルシェ等で御協力をしてくださるといことなのでそういったことも御利用いただけたらと思っておりますし、先日、10月の15日にジビエサミットのほうで、子供たちが、パッケージデザインを考えたペットフード、これらも販売することになっております。

もし、御自宅のほうにペットがいらっしゃる方がいらっしゃいましたら、ぜひ御購入をいただいて、ペットにこのおいしい味をつくったのは子どもじゃないですけど、パッケージだけ考えたんですけども、ペットにも、味わってもらったかなと思っているところでございます。

それから最後、このminetoに関しまして一点御報告がございまして、冒頭教育長の活動報告の中で、mineto3名が頑張っておりますというお話をさせていただいたかと思いますが、これまでスタッフでございました眞柄史織さんが9月末日をもって一身上の都合で辞職をされております。

というところで現在3名のスタッフでの運営ということになっております。

子供たちには迷惑をかけないようにということで直接的に子供たちに影響が出ない部分の業務を縮小したりしてスタッフ3名で運営ができるようにということで活動しておりますし、株式会社FoundingBaseのほうにも、次のスタッフをとにかく早く見つけてくれと、子供にも影響が出るしスタッフも仕事上大変疲弊をしてしまうのでということでお願いもしております。

こちらは今、一生懸命探してくれておりますので見つかり次第、新しいスタッフの御紹介をさせていただければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

説明は以上です。

教育長 南 順子

今の報告説明、また連絡につきまして、御質問、御意見ありましたらお願いいたします。

どんな小さい事でも構いませんし一周年感謝祭、このプログラム等もございましてこれについての御質問でも結構でございます。

また何かお気づき等がありましたら7番目の提案御意見のところでも伺いたいと思っておりますので、一応報告につきましては次の生涯学習スポーツ推進課のほ

うに進めていただけたらと思います。

千々松課長お願いします。

生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

生涯学習スポーツ推進課からは4点御報告申し上げたいと思います。

まず1点目は美祢市ふるさと歴史講座についてであります。

今年度から計6回、図書館の主催で開催しておりますけども、第2回目をこの10月20日土曜日に市民会館の大会議室で開催をいたしました。

講師は秋芳町地方文化研究会の藏本先生で、「来島又兵衛の実像と蛤御門の変」と題して御講演をいただいております。

当日は43名の方の出席がございました。藏本先生は、長年高校の教員をされておられまして今も、山口農高に臨時に出ていらっしゃるようですけども、国語が専門でありまして、そういう文学的な観点からも来島又兵衛像についてお話いただいたところでもあります。

来島又兵衛さんは山陽小野田市の喜多村家に生まれて長門の俵山の来島家に婿養子に入られたということでもあります。

西厚保の厚保小学校の近くに家があるんですけどもそこにお住まいになられたということでもあります。

その家の旧宅の一部でしょうか、取壊しの際に、西厚保の西円寺の瓜生等勝さんという方がいらっしゃいまして、その方が住宅の襖30枚をもらわれて、その襖の中からはいろいろな手紙なんかが出てきております。

その27枚については瓜生さんのほうが、1冊の本に取りまとめをされておられまして、残り3枚のふすまの中から結構、維新に関わるような手紙が出てきております。

そういったものを御紹介いただきながら来島又兵衛さんの経歴、そしてその活動というもののことをお話しいただいております。

本当に中央の歴史家が見てないような資料を基に、お話をいただいておりますが少し、私どもも持っていたイメージとちょっと違ったのかなというふうな理解をさせていただきました。

禁門の変、蛤御門の変っていうのは薩摩と会津から、長州が理不尽な仕打ちをされて、来島又兵衛さんは武士道を貫き通すといえますか、そういった形で高杉晋作が奇兵隊を編成するよりも実はもっと前に農民や藩士、町民からなる遊撃隊っていうのをつくられて上洛をされたと。

早く亡くなられた訳でありますけども、そのことが大田絵堂の戦い、そういったものにつながっていったのではないのかというようなお話でもありました。

来島又兵衛さんが奥さんに送られた手紙なんか御紹介がありましたが、本

当に奥さんの無事を案ぜられ、俵山の御家族のことも案じるようなお手紙も紹介をされておられました。

来島又兵衛さんが一部過激なところがあるとか気が短いとか、何かそういうイメージがあるようなんですけれども、それはその禁門の変の時でしょうか、「坊主ごときに何が分かるか」と言ったことでそういった言葉が少しひとり歩きをしたそれは、武士道を貫き通すという意味でもありますし禁門の変が終わった後、毛利の殿様の処遇といいますか責任が問われたときに、「あれは一部の過激派がやったことだ」ということで決着がついたということで、そういうことから来島又兵衛像が、中央のほうで定着したんじゃないかというようなお話でもございました。

歴史は、私も余り詳しくないものでありましたけども、ちょっと苦手なほうでありましたけども、こういうふうに話を聞くとおもしろく関心も湧いてきた次第であります。

そしてこのように美祢市にこういった郷土の研究、偉人についての研究をされ、それを説明してくださる、その話を聞けるということが大変ありがたいことだなというふうに思いましたし、それを広くもっと広く多くの方に聞いていただきたいというふうに思ったところであります。

禁門の変から続く大田絵堂の戦いについては、次回、11月の12日美東センター大ホールにて、美東町の文化研究会の池田善文先生が「大田絵堂戦の真実」ということで御講演いただくことになっておりますので、当日参加も可能ですのでぜひお聞きいただければというふうに思います。

続きまして、美祢市生涯学習フェスタについてです。

先ほど学校教育課のほうから御紹介いただいたものになりますけども、例年と違うところだけちょっと御紹介申し上げたいと思います。

まずステージ発表でありますけども、11月の5・6と行われます。ステージ発表は公設塾minetoそれから秋吉小の草炎太鼓ということになります。

それから今回舞台部門ということで、成進高等学校、それから、大嶺中学校の吹奏楽部の方に演奏をしていただくことといたしております。

それから屋外企業展示ブース、別館の下の駐車場のところにブースを設けて、美祢市の企業について学ぶ場を設けたいというふうに思っております。

UBE三菱セメントさん、宇部マテリアルズさん、NGKエレクトロデバイスさんが来て、企業紹介あるいは体験といったものができるようなコーナーになるのかなというふうに思っております。

それから11月の6日午前中は梯子車「ウルトラハッシー」が参りますので、乗車体験もできるようにいたしております。

できるだけ長くこちらのほうに滞在して見ていただきたいということでキッチンカーも、両日3台から4台来ていただくようなことといたしております。

それから、特別に当日は歴史民俗資料館、化石館の入場料も無料としておりますので、多くの方にこの機会に来ていただきたいというふうに思います。

なおステージの様子につきましてはユーチューブによる動画配信も行うことといたしております。

生涯学習フェスタについては以上になります。

続きまして3点目、美祢市立図書館在り方検討委員会についてであります。

10月4日在り方検討委員会を開催いたしております。

この中では、これまで検討してきたことを踏まえまして、図書館と複合融合することで市民生活がより豊かになると考える機能施設についての意見をワークショップ形式で行っております。

またこれから美祢市にできる図書館を市民の方がどのように育てていくか、いただきたいかっていうことについてもグループ協議を行っていただいております。

次回を11月中に予定をいたしております、それをもって、美祢市立図書館の基本計画の策定、最終回取りまとめということも予定しております。

最後4点目になります。

社会教育委員会議についてであります。

10月14日に社会教育委員会議を開催いたしております。

委員任期2年でありまして今回が改選後最初の開催であります。

議長に安田一富委員、副議長に引き続きになりますけども松野登美子委員が選出をされております。

会議の中では、上半期の社会教育の主要事業について御説明を申し上げ、委員の皆様から様々な御意見をいただいたところでもあります。

また今後の計画、令和5年度に反映させるということでありまして、生涯学習あるいは生涯スポーツ、文化財保護の三つの各分野分野に分かれまして、グループによる協議を行っていただき、委員さん方のお考えを発表していただいたところでもあります。

いろいろと私たちが気づかないような意見も頂戴いたしました。

今後の施策に反映してまいりたいというふうに思っております。

生涯学習スポーツ推進課からは以上になります。

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

じゃ、今の報告説明につきまして、御質問等がありましたらお願いいたします。

それぞれ大変詳しい説明をしていただいておりますので、もう、御質問等大丈夫でしょうか。

じゃ、続きまして今度は、文化財保護課のほうに参りたいと思います。はい。
神田課長お願いします。

文化財保護課長 神田 高宏

はいそれでは、文化財保護課からは、3点ほど御報告させていただきます。
まず、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議について御報告いたします。
美祢市では、秋吉台の地下水系が日本で唯一、カルスト地下水系としてラムサール条約に登録されております。

10月20日、21日に栃木県栃木市で全国から25の市町が集まりまして、標記ラムサール条約登録湿地関係市町村会議が開催されました。

美祢市からは、美祢市長が出席されております。

会議では新規会員の入会の報告、また決算予算等が議決されております。

学習交流会におきましては、環境省職員と日本湿地学会副会長による、事例発表、また、美祢市長が秋吉台の保全の歴史と秋芳洞を初めとする地下水系の活用方法につきまして、事例の報告をいたしております。

続きまして銅山まつりについて御報告いたします。

先ほど、教育長がもう非常に詳しく説明されましたので、私のほうは簡単に説明させていただけたらと思います。

10月23日の日曜日に、長登銅山文化交流館及びその周辺で、第15回銅山まつりが開催されました。

当日は晴天に恵まれまして、多くの来場者でにぎわっております。

当日は美東中学校1年生による、ふいご踏み体験、また2年生が銅山探検ツアーのガイドも行っております。

銅山まつりのメインイベントであります古代銅製錬実験では、これ木炭で銅鉱石を1,000度以上に熱しまして、その熱で銅と、それ以外のカラミに分けることが出来ております。

一応成功ということかと思っております。

続きまして、長登銅山跡調査整備委員会について御報告いたします。

こちらは来月、11月4日の金曜日に開催いたします。

会議では、今までの発掘調査の進捗状況の報告及び来年度からの調査及び整備について、また令和6年度以降の中長期計画について協議する予定となっております。

文化財保護課からは以上でございます。

教育長 南 順子

はい今の報告につきまして、御質問、御意見等がありましたらお願いいたします。

じゃ、すみません続きまして世界ジオパーク推進課、はい、神田課長お願いいたします。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

はい。それでは世界ジオパーク推進課から1点、御報告いたします。

第12回日本ジオパーク全国大会白山手取川大会について御報告いたします。

10月21日から23日にかけて、石川県白山市に全国のジオパークが集まり、第12回日本ジオパーク全国大会白山手取川大会が開催されました。

今回の大会には、美祢市からは美祢市長、ジオガイドのほか、伊佐中学校の3年生の生徒が3名参加しております。

こちらの発表ではですね伊佐の古い町並みや石灰石鉱山、また伊佐中学校の校歌の歌詞を交えまして、伊佐地域の現状を分析してそして伊佐のまちの課題解決の手法を提案し発表しております。

それぞれの手法が、SDGsの17の目標のうち、どの目標に該当するか、非常に分かりやすい発表でとても良い発表だったと思っております。

また現地では、アポイ岳ユネスコ世界ジオパークのある北海道様似町の生徒と交流いたしまして、お互いの事例発表を行っております。

生徒にとっては、非常に良い経験になったのではないかと思っております。以上でございます。

教育委員からの提案及び意見

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

大変お疲れでございました。

今の報告につきまして、御質問、御意見がありましたらお願いいたします。

すみません。ずっと報告は続きましたけれども何かもし、ぜひここは聞いてみたい、お尋ねになりたいということがありましたら、お願いできればと思いますが、せっかく課のほうもそろっておりますので、この機会にお願い出来たらと思います。

それではもう全体を通しまして、教育委員の皆様からの提案及び意見のほうに入っていたらと思います。

今までの御報告を聞かれてあるいはそれ以外のことや、資料の内容など、どんなことでも構いませんが、もし御意見御質問があれば承りたいと思います。よろしくお願いいたします。

はい、金子委員。

職務代理者 金子 明美

意見とか、質問ということではございませんが、先ほど世界ジオパーク推進課の全国大会で、伊佐中の子供たちが発表したっていう話がありました。

何年か前は他の中学校の子供たちが発表しました。

それから、在職中には、秋吉の子供を連れて、阿蘇のほうに行って、発表する機会がありました。

こうやって全国大会という大きな場で、あれはいろいろな人がいる前で自分たちのふるさどについて発表したり、あるいは他地域の人たちと交流し合うということは子供たちにとってとってもいい経験だというふうに思っております。

本当にありがたいなというふうに思っております。

また、他の中学校の子供たちも、何かの形でそういう経験ができればいいなという願いも出来たらというふうに思っております。

以上感想でございました。

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

本当に子供たちにとって貴重な体験の場ということを、ぜひこれからも少しでも多くの学校に、協力をお願いしながら進めていけたらと思っております。

ありがとうございます。

はい、山本委員お願いします。

委員 山本 亜由美

すみません、minetoについてなんですけど、以前出張minetoをやっていたらいいなっていう話が出てたと思うんですけど、その後ってどういう展開になっているのか教えていただけたらありがたいです。

教育長 南 順子

出張mineto、はい学校教育課渡辺課長お願いします。

はい。

学校教育課長 渡辺 義征

山本委員の御質問にお答えさせていただけたらと思います。

出張minetoに関しましては今、長谷部先生のほうが、学生をこちらのほうに、派遣をしてくれる長期滞在する学生を派遣してくれるっていうことをですね、調整をしてくださっています。

で、おおよそ人の目途は立ってきたんですが、それぞれの学生さんのやっぱ

りこちらに来るまでの準備っていうのがちょっと整っておりませんのでもう少し時間がかかりそうな状況です。

ただ、できることを進めていこうということで、オンラインで活動していくというのを学校独自にSFCのほうと調整をしてやっている学校もございませし、伊佐中のほうは先ほど白山のほうでの発表もありましたが、今度、台湾の水里中学校と交流をすることになっていて、これを英語で交流をしようということを準備しておりますので、SFCの学生であったりとか長谷部先生とかに指導していただいて、その発表が上手に相手に伝わるかどうかっていうのをですね、準備したりしております。

あわせてですね。もうしばらくすると具体的に、学校のほうから子供たちのほうにも紹介をされると思うんですけども、希望する子供たちがSFCの学生が主催するオンラインのですね、ワークショップなんですけれども、自分が、デジタル上で、いろんな自己紹介、自分を開示していく、そういったワークショップを8回程度で、繰り返して行って、最後、自分のまとめたものをみんなの前で発表するっていうそういうワークショップを定期的にやろうとする、そういうものを企画しております、これを子供たちに紹介をして、これも出張minetoの一環として、SFCのほうから、子供たちに提供して、参加できる機会にしたいということでやっております。

実際に学生が来ましたら、各学校のほうに回って行ってその学校のニーズに合った取組をするという形で今準備を進めているところでございます。

以上です。

教育長 南 順子

はい、よろしいでしょうか。

ありがとうございました。

他に御意見、御質問等、また、こういうふうなことをぜひしてほしいという御提案でも構いません。

お願い出来たらと思います。

資料等も配付されて十分に御覧に目を通す時間がないので、申し訳ないですけども何かそういった資料からでも構いませんので、お気づき等がありましたら、お願い出来たらと思います。

よろしゅうございますでしょうか。

今の、先ほどからの生涯学習スポーツ推進課の方もございましたけど、この11月5日と6日に開催されます。

生涯学習フェスタにはですね、委員の皆様方も、できれば少しでも御家族の皆様でも御参加いただきまして、しっかりとこの催しイベント等を楽しんでいただけたらと思いますので、またよろしくお願い出来たらと思います。

教育長 南 順子

それでは一応協議報告等も終わりましたが、8の11月の教育委員会会議の開催予定ということで八木下次長のほうに戻したいと思います。

よろしくをお願いします。

11月の教育委員会会議の開催予定

教育次長 八木下 理香子

今回の教育委員会会議は11月25日金曜日の14時から、ここと同じ会場の本庁3階委員会室で開催したいと考えております。

はい、ありがとうございます。

教育長 南 順子

もう一度繰り返しますが11月25日金曜日に、11月の教育委員会会議が開催されるということで、お願いいたします。

<全員了承>

教育長 南 順子

はい。大変お疲れでございました。以上で10月の教育委員会会議は終了いたします。

(午後2時55分終了)

令和 年 月 日

教育長

委員

委員

会議録作成